

貸借対照表

株式会社 レビックグローバル

令和 5年12月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 379,774,432】	【流 動 負 債】	【 235,077,023】
現金及び預金	286,550,026	買掛金	11,873,260
売掛金	54,151,973	未払金	70,443,879
仕掛品	45,529	未払費用	5,213,066
貯蔵品	44,239	未払法人税等	14,561,000
立替金	3,316,071	未払消費税等	2,754,300
短期貸付金	8,250,535	前受金	121,762,810
前払費用	27,174,822	預り金	3,468,708
未収入金	241,237	賞与引当金	5,000,000
【固 定 資 産】	【 176,072,835】	【固 定 負 債】	【 16,911,802】
(有形固定資産)	(4,116,110)	長期未払金	666,802
工具器具備品	19,607,326	退職給付引当金	16,245,000
減価償却累計額	△15,491,216	負 債 合 計	251,988,825
(無形固定資産)	(155,348,772)		
ソフトウェア	154,986,169		
ソフトウェア仮勘定	362,603		
(投資その他の資産)	(16,607,953)		
出資金	10,000	純 資 産 の 部	
子会社株式	3,687,482	【株 主 資 本】	【 303,858,442】
繰延税金資産	12,910,471	資本金	60,000,000
		(資本剰余金)	(28,608,896)
		資本準備金	28,608,896
		(利益剰余金)	(215,249,546)
		その他利益剰余金	215,249,546
		繰越利益剰余金	215,249,546
		純 資 産 合 計	303,858,442
資 産 合 計	555,847,267	負 債 ・ 純 資 産 合 計	555,847,267

個別注記表

株式会社 レビックグローバル

自 令和 5年 1月 1日

至 令和 5年12月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっております。

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・最終仕入原価法に基づく原価法によっております。

仕掛品・・・個別法に基づく原価法によっております。

貯蔵品・・・最終仕入原価法に基づく原価法によっております。

※貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定しております。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法によっております。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物
附属設備及び構築物については、定額法によっております。

無形固定資産・・・定額法によっております。耐用年数については、法人税法上に規定する
方法と同一の基準によっております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における
利用可能期間（5年）、自社開発コンテンツマスターについては、経済的耐用年数（3年）及び
残存価額（備忘価額）に基づく定額法によって償却しております。

引当金の計上基準

貸倒引当金・・・受取手形・売掛金等の債権の貸倒損失に備えるため、一般債権につ
いては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については
個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金・・・従業員の賞与支給に充てるため、支給対象期間に応じた支給見積額
を計上しております。

退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務（退職
給付に係る期末自己都合要支給額）の見込額に基づき算出した額を
計上しております。

その他

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純利益金額

当期純利益金額

46,869,738円